

尾張地域 地域共通の取組点検指標及び取組実績

めざす姿	指標とする取組	実 績											目標値	目標 年度	指標の説明		
	取組内容	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度				2020年度	
きれいな水	生活排水処理施設の整備 汚水処理全体	汚水処理人口普及率(%)											汚水処理人口普及率(%)	100%	2030	汚水処理人口/行政人口×100	
	・下水道、集落排水、合併処理浄化槽など地域の実情に応じた汚水処理施設の整備により、生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図る。	84.5%	85.7%	86.3%	87.1%	88.0%	88.9%	89.2%	90.1%	90.5%	91.3%	91.6%	92.0%				
	下水道の整備	下水道普及率(%)											下水道普及率(%)	97.7%	2030	下水道処理人口/行政人口×100	
	・生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため下水道整備を推進する。	72.3%	73.5%	74.3%	75.3%	76.1%	76.9%	77.6%	78.4%	79.2%	80.1%	80.5%	81.1%				
	高度処理施設の導入(下水道整備の内)	高度処理人口普及率(%)											高度処理人口普及率(%)	100%	2025	高度処理人口/行政人口×100	
	・伊勢湾と三河湾の富栄養化を防止するため、下水道施設の高度処理化を行う。	15.5%	18.5%	19.2%	21.9%	22.6%	24.4%	25.0%	25.6%	30.4%	31.0%	30.2%	32.2%				
	農業集落排水施設の保全、管理	農業集落排水処理人口普及率(%)											農業集落排水処理人口普及率(%)	1.0%	2030	農業集落排水処理人口/行政人口×100	
	・農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水処理する施設を保全、維持し、農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を図る。	1.2%	1.2%	1.2%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.0%	1.0%				
	合併処理浄化槽の設置	合併処理浄化槽処理人口普及率(%)											合併処理浄化槽処理人口普及率(%)	—	—	・合併処理浄化槽設置済人口/行政人口×100 ・合併処理浄化槽基数/全浄化槽基数×100	
	・既設の単独処理浄化槽について、地域の実情に応じ、合併処理浄化槽への転換の促進を図る。併せて窒素、リンが削減できる高度処理型の浄化槽の普及を推進する。	10.8%	10.8%	10.8%	10.6%	10.6%	10.8%	10.3%	10.4%	10.2%	10.0%	9.9%	9.8%				
	コミュニティプラントの整備	合併処理浄化槽の基数割合(%)	25.3%	27.9%	29.4%	30.6%	32.0%	33.2%	34.3%	36.3%	37.6%	38.6%	39.5%	40.2%	100%	2030	
		コミュニティプラント処理人口普及率(%)	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%			
		・コミュニティプラントの整備及び適正な維持管理を推進する。	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%	2030
	河川等公共用水域水質監視	河川(BOD)の環境基準達成率(%)											河川(BOD)の環境基準達成率(%)	100%	毎年	・河川BODは尾張地域のみ の環境基準達成率 ・海域CODは伊勢湾(狭義) のみの環境基準達成率	
	・公共用水域及び地下水の水質常時監視を実施する。	93.3%	93.3%	93.3%	100%	93.3%	100%	100%	93.3%	100%	100%	86.7%	100%				
海域(COD)の環境基準達成率(%)											海域(COD)の環境基準達成率(%)	100%	毎年				
水生生物調査	実施箇所数											実施箇所数	前年増	単年	水生生物調査の実施箇所数、 延べ参加人数		
・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。	31箇所	14箇所	20箇所	30箇所	27箇所	34箇所	29箇所	38箇所	47箇所	33箇所	38箇所	—					
	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)	前年増	単年			
流域モニタリング一斉調査	実施箇所数											実施箇所数	前年増	単年	流域モニタリング一斉調査の実施箇所数、 延べ参加人数		
・住民と行政が連携・協働し、森から海まで流域全体を視野に入れた水環境に関するモニタリングを実施する。	148箇所	22箇所	21箇所	64箇所	60箇所	54箇所	88箇所	89箇所	91箇所	95箇所	93箇所	92箇所					
	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)	前年増	単年			
伊勢湾再生推進会議(関係機関との連携強化)	施策実施状況(件)											施策実施状況(個)	継続実施	継続実施	各機関の施策実施状況		
・伊勢湾とその流域の再生のための行動計画の策定と推進、各事業主体の施策の実施、河川・湖沼・海岸等での水質調査、簡易水質テスト、ごみ調査、生物調査、清掃活動の実施	188件	192件	200件	201件	205件	215件	217件	218件	219件	219件	—	—					
河川・海岸の清掃	実施回数(回)											実施回数(回)	前年増	単年	構成員が主催する河川又は海岸の 清掃活動の実施回数、実施箇所数、 延べ参加人数		
・きれいな川と海を次世代へ残すために地域住民・自治体・国が一体となって清掃活動を行う。また、河川、水路及びため池の環境を守り向上させるために、啓発活動と美化活動を行う。	1,125回	1,038回	634回	866回	1,028回	842回	851回	869回	781回	590回	616回	602回					
	実施箇所数											実施箇所数	前年増	単年			
	127箇所	112箇所	120箇所	225箇所	242箇所	224箇所	196箇所	181箇所	179箇所	88箇所	80箇所	68箇所					
	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)	前年増	単年			
	54,087人	34,710人	32,547人	61,280人	67,749人	68,852人	56,122人	52,811人	44,281人	20,757人	22,615人	8,812人					

めざす姿	指標とする取組	実 績												目標値	目標 年度	指標の説明
	取組内容	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度			
豊かな水	森林整備の促進	間伐面積 (ha)												4,000ha (県域)	2016 ～2020	間伐を実施した面積
	・森林が有する水源の涵養などの多面的機能を十分に発揮させるため、森林の適切な保全管理を行う。	40ha	40ha	60ha	141ha	133ha	141ha	105ha	109ha	19ha	21ha	30ha	25ha	継続 実施	単年	
	雨水浸透施設等の設置(浄化槽の転用を含む)	雨水貯留施設の設置数												78箇所	継続 実施	
	・降雨時における雨水流出抑制を図ることにより河川などの洪水を軽減するとともに、公共下水道接続時に不用となる浄化槽を雨水貯留施設へ転用することで、雨水の有効利用及び地下水の涵養を図る。	31箇所	168箇所	328箇所	351箇所	341箇所	324箇所	214箇所	204箇所	65箇所	98箇所	94箇所	78箇所	継続 実施	単年	
		雨水貯留浸透施設設置補助件数												117件	継続 実施	
		354件	263件	548件	746件	612件	526件	319件	286件	149件	105件	132件	117件	継続 実施	単年	
	透水性舗装の推進	整備面積(m ²)												34,351m ²	継続 実施	
	・雨水を地中に浸透させ、都市の水循環をより自然なものに近づけ、雨水流出抑制と地表面の温度低下によるCO2削減など環境に配慮したまちづくりを行う。	56,500m ²	74,955m ²	61,275m ²	69,201m ²	90,193m ²	68,962m ²	70,606m ²	68,705m ²	59,342m ²	36,451m ²	28,399m ²	34,351m ²	継続 実施	単年	
	ため池の保全	整備箇所数												26箇所	継続 実施	
	・近年の都市化の進展などによりため池を取り巻く環境の悪化や、ため池の減少など様々な課題に対応するため、県が策定した「愛知県ため池保全構想(H19.3)」に基づき、ため池が持つ多面的機能を維持・増進する。	9箇所	8箇所	7箇所	10箇所 (6箇所継続)	44箇所 (9箇所継続)	45箇所 (6箇所継続)	25箇所 (16箇所継続)	36箇所 (21箇所継続)	28箇所	26箇所	25箇所	26箇所	継続 実施	単年	
多様な生態系	多自然川づくり	整備延長(km)												2.2km	継続 実施	県内全域での実績
	・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	-	2km	1km	1km	5km	7.6km	3.3km	1.0km	0.9km	0.9km	1.3km	2.2km	継続 実施	単年	
	ため池の保全(再掲「豊かな水」)	整備箇所数												26箇所	継続 実施	
	・近年の都市化の進展などによりため池を取り巻く環境の悪化や、ため池の減少など様々な課題に対応するため、県が策定した「愛知県ため池保全構想(H19.3)」に基づき、ため池が持つ多面的機能を維持・増進する。	9箇所	8箇所	7箇所	10箇所 (6箇所継続)	44箇所 (9箇所継続)	45箇所 (6箇所継続)	25箇所 (16箇所継続)	36箇所 (21箇所継続)	28箇所	26箇所	25箇所	26箇所	継続 実施	単年	
	ビオトープ整備	整備箇所数												1箇所	継続 実施	
	・動植物の多様な生息場所を確保することにより、地域環境の向上と人間と自然との共生を図る。	5箇所	4箇所	3箇所	6箇所	8箇所	4箇所	5箇所	1箇所	0箇所	0箇所	0箇所	1箇所	継続 実施	単年	
	水生生物調査(再掲「きれいな水」)	実施箇所数												-	前年増	
	・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。	31箇所	14箇所	20箇所	30箇所	27箇所	34箇所	29箇所	38箇所	95箇所	98箇所	38箇所	-	前年増	単年	
		1,416人	747人	821人	1,247人	994人	2,122人	1,290人	2,122人	1,535人	1,253人	4,277人	-	前年増	単年	
	河川・海岸の清掃(再掲「きれいな水」)	実施回数(回)												602回	前年増	
ふれあう水辺	・きれいな川と海を次世代へ残すために地域住民・自治体・国が一体となって清掃活動を行う。また、河川、水路及びため池の環境を守り向上させるために、啓発活動と美化活動を行う。	1,125回	1,038回	634回	866回	1,028回	842回	851回	869回	781回	590回	616回	602回	前年増	単年	県内全域での実績
		127箇所	112箇所	120箇所	225箇所	242箇所	224箇所	196箇所	181箇所	179箇所	88箇所	80箇所	68箇所	前年増	単年	
		54,087人	34,710人	32,547人	61,280人	67,749人	68,852人	56,122人	52,811人	44,281人	20,757人	22,615人	8,812人	前年増	単年	
	多自然川づくり(再掲「多様な生態系」)	整備延長(km)												2.2km	継続 実施	
	・河川全体の営みを視野に入れ地域の歴史文化との調和に配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する。	-	2km	1km	1km	5km	7.6km	3.3km	1.0km	0.9km	0.9km	1.3km	2.2km	継続 実施	単年	
	河川・海岸の清掃(再掲「きれいな水」)	実施回数(回)												602回	前年増	
		1,125回	1,038回	634回	866回	1,028回	842回	851回	869回	781回	590回	616回	602回	前年増	単年	
		127箇所	112箇所	120箇所	225箇所	242箇所	224箇所	196箇所	181箇所	179箇所	88箇所	80箇所	68箇所	前年増	単年	
		54,087人	34,710人	32,547人	61,280人	67,749人	68,852人	56,122人	52,811人	44,281人	20,757人	22,615人	8,812人	前年増	単年	
		54,087人	34,710人	32,547人	61,280人	67,749人	68,852人	56,122人	52,811人	44,281人	20,757人	22,615人	8,812人	前年増	単年	

尾張地域 流域別の取組点検指標及び取組実績

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名(構成員名)	実 績												
		取組内容		2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
日光川等流域	森づくり	なごや西の森づくり	名古屋市	市民の参加者数					市民の参加者数					市民の参加者数		
		・「なごや西の森づくり計画書」に基づき、市民(戸田川みどりの夢くらぶ)、企業、行政の協働で「なごや西の森づくり」を推進する。 ・森の成長にあわせた森の手入れ、森や水辺の観察、調査、クラフトづくり等森での体験イベントを実施する。		1,300人	2,450人	1,600人	1,500人	3,180人	4,000人	3,500人	3,400人	1,500人	3,156人	2,157人	1,864人	
	郷づくり	—	—	—	—	—	—	—	—	—						—
	まちづくり	合流式下水道の改善	名古屋市 事業完了：一宮市、津島市	実施内容											実施内容	
		・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、遮集管、雨水貯留施設等の設置を行う。		【一宮市】 吐き口対策スクリーン設置 5箇所 【津島市】 雨水貯留施設設置	【津島市】 雨水貯留施設設置	【津島市】 雨水貯留施設設置	【津島市】 雨水貯留施設設置	【一宮市】 遮水管の増強 3箇所 【津島市】 雨水貯留施設設置済(平成25年度で事業完了)	【一宮市】 平成25年度で合流式下水道の改善は終了 【津島市】 雨水貯留施設設置済(平成25年度で事業完了)	—	—	—	—	—	—	
	【課題】 ○全般に単調な護岸であることから、自然に配慮した多自然川づくりが必要である。 ○農地の保全と市街地における雨水浸透施設、など地下水から養分の充実に必要である。 ○河口域の大規模なゴシ原は生物の生育・生息環境を形作っていることから、これらの保全が必要である。	浄化槽の適切な維持管理	あま市、蟹江町	実施内容											実施内容	
		・浄化槽の適切な維持管理について、啓発を行う。		—	—	—	—	—	—	【蟹江町】 町の広報誌に浄化槽の適正な維持管理についての啓発文を掲載した。	【あま市、蟹江町】 広報誌に浄化槽の適正な維持管理についての啓発文を掲載した。	—	—	—	【あま市】 広報誌にて浄化槽の適正管理について啓発 【蟹江町】 ホームページでの啓発	
	【目標】 ☆田圃や街など、周辺環境と調和した水辺景観の創造・維持 ○自然や親水性に配慮した川や水路の整備と清掃など水辺環境の改善による、人に親しみやすい水辺や景観を維持 ○下流域に群生しているゴシ原など、この流域に貴重な水辺の自然の保全	合併処理浄化槽の設置整備	蟹江町	申込件数											申込件数	
		・浄化槽を設置することにより生活環境の悪化を防止し、水質浄化を図る。 ・町内を「対象地域」と「特例地」に分けて合併処理浄化槽の設置の推進を行う。		・対象地域53件 ・特例地21件	・対象地域53件 ・特例地21件	・対象地域58件 ・特例地16件	・対象地域40件 ・特例地9件	53件	76件	52件	31件	—	—	41件	24件	
	川・里海づくり	水質環境目標値市民モニタリング	名古屋市	モニター登録人数											モニター登録人数	
		・市内の河川、ため池において、透視度、水の色、水のおい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめて、名古屋市が公表		186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人	137人	137人	134人	夏季・秋季：35グループ142名、 冬季：34グループ140名参加 ※新型コロナウイルスの影響により春季調査は中止	
	川・里海づくり	水生生物調査	流域市町、県水大気環境課 (※報告機関：県水大気環境課)	実施箇所数											実施箇所数	
				3箇所	4箇所	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	0箇所	2箇所	5箇所	5箇所	2箇所	—	
		三宅川の清掃活動	稲沢市	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)	
				218人	208人	141人	68人	32人	35人	0人	48人	16人	10人	39人	—	
		河川の清掃を行う。	稲沢市	実施回数(回)											実施回数(回)	
				1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	—	—	—	—	—	
		大江川・蟹江川の清掃活動	あま市、蟹江町	実施箇所数											実施箇所数	
				1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—	—	—	—	—	
		蟹江川の清掃活動等	蟹江町	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)	
156人				148人	122人	140人	130人	137人	36人	—	—	—	—	—		
河川の清掃を行う。		あま市、蟹江町	実施回数(回)											実施回数(回)		
			1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	3回	1回	—	3回	—		
河川の清掃を行う。		あま市、蟹江町	実施箇所数											実施箇所数		
			1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	1箇所	4箇所	2箇所	—	4箇所	—		
河川の清掃を行う。		蟹江町	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)		
			525人	573人	600人	600人	647人	500人	620人	655人	600人	—	400人	—		
河川の清掃を行う。		蟹江町	実施回数(回)											実施回数(回)		
			1回	2回	2回	2回	1回	2回	2回	2回	—	—	2回	—		
河川の清掃を行う。	蟹江町	実施箇所数											実施箇所数			
		1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	—	—	2箇所	—			
河川の清掃を行う。	蟹江町	延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)			
		228人	321人	400人	438人	211人	458人	453人	455人	—	—	200人	—			

流域名	テーマ区分	指標とする取組		実施機関名(構成員名)	実 績											
		取組内容			2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
日光川等流域	川・里海づくり	大江川クリーン作戦		一宮市	実施回数(回)											実施回数(回)
		・河川の清掃を行う。			1回	1回	1回	1回	1回	1回	雨天中止	1回	1回	1回	1回	中止
					実施箇所数											実施箇所数
					1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	雨天中止	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	1箇所(2.0km)	—
		水辺スポットの整備			延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)
				約600人	約900人	約900人	約800人	約800人	約800人	雨天中止	約800人	約800人	約600人	約600人	—	
				・高水敷、散策路、護岸、休憩施設、防護策等の整備		親水施設面積(ha)										
		1ha	1ha			1ha	1ha	1ha	1ha	1ha	0.2ha	—	—	0.1863ha	0.1863ha	
		水質環境目標値市民モニタリング(再掲)				整備箇所数										
				1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—	—	—	—	—	
・市内の河川、ため池において、透視度、水の色、水のにおい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめて、名古屋市が公表。				モニター登録人数											モニター登録人数	
		186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人	137人	137人	134人	夏季・秋季:35グループ142名、冬季:34グループ140名参加 ※新型コロナウイルスの影響により春季調査は中止			
		木曽川・庄内川等流域	森づくり	水源涵養林育成事業		愛知用水土地改良区	整備面積(ha)									
・育樹祭でヒノキの間伐等を行う。				0.3ha	0.3ha		0.3ha	0.3ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	—	0.02ha	0.02ha	—
				参加人数(人)											参加人数(人)	
流域連携				名古屋市	100人	90人	93人	95人	134人	120人	85人	88人	87人	101人	151人	0人
総合治水対策の推進					助成件数											助成件数
					13件	244件	244件	234件	245件	245件	238件	380件	364件	376件	365筆/226人	—
				自然生態園整備事業		岩倉市	来園者数(人)									
・都市化の進展とともに農地の転用が進み、身近な自然が次々と失われていく状況の中、市内で一番重要な自然の文化財である北島町津島神社の鎮守の森周辺を、自然を生かした「ビオトープ公園」として整備し、保全・活用する。				9,601人	10,044人		10,017人	8,966人	9,206人	9,716人	9,733人	9,844人	9,759人	—	8,913人	7,539人
				湿地・湿原の保全			実施回数(回)									
・除伐・下草刈りなど湿地・湿原の保全整備を行う。				春日井市	2回	2回	2回	2回	2回	—	1回	1回	1回	1回	1回	2回
		合流式下水道の改善		名古屋市 事業完了:一宮市	実施内容											実施内容
・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スクリーン、遮集管、雨水貯留施設等の設置を行う。		【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置: 28ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小: 3ヶ所(完了1、整備2) ・雨水貯留施設: 3ヶ所(完了1、整備2) ・簡易処理高度化施設: 2ヶ所(整備中)	【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置: 20ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小: 4ヶ所(完了1、整備3) ・雨水貯留施設: 2ヶ所(完了1、整備1) ・簡易処理高度化施設: 2ヶ所(整備中)		【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置: 19ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小: 4ヶ所(完了2、整備2) ・雨水貯留施設: 1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設: 3ヶ所(完了1、整備中2)	【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置: 20ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小: 4ヶ所(完了2、整備2) ・雨水貯留施設: 1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設: 3ヶ所(整備中)	【名古屋市】 ・きょう雑物除去装置: 1ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小: 2ヶ所(完了1、整備中) ・雨水貯留施設: 1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設: 2ヶ所(完了1、整備中1) 【一宮市】 雨水貯留施設等の設置 1箇所	【名古屋市】 ・雨水貯留施設: 2ヶ所(整備中)	【名古屋市】 ・雨水貯留施設: 1ヶ所(整備中)	【名古屋市】 ・雨水貯留施設: 1箇所(整備中) ・簡易処理高度化施設: 4箇所(整備中2、完了2)	【名古屋市】 ・雨水貯留施設: 1箇所(整備中) ・簡易処理高度化施設: 2箇所(整備中1、完了1)	【名古屋市】 雨水滞水池の建設 1箇所 簡易処理高度化施設の設置 1箇所 ごみ除去装置の設置 7箇所 雨水スクリーンの目幅縮小 2箇所(整備中)	【名古屋市】 簡易処理高度化施設の設置 1箇所(整備中) ごみ除去装置の設置 10箇所 雨水スクリーンの目幅縮小 2箇所			

【課題】

○矢田川上流では環境基準が達成されていないこと、庄内川下流では、生物の生息環境が水質悪化も相俟って悪化するおそれがある。

○庄内川は河川の増水、干ばつ、洪水の発生、生物の生息環境の悪化、水質の

【課題】

○矢田川上流では環境基準が達成されていないと、庄内川下流では、生物の生息環境が、親水も親水からなる改善が望まれる。

○庄内川は河畔の植生、水生生物の生育、生育の場として、都市化の進展とともに農地の転用が進み、身近な自然が次々と失われていく状況の中、市内で一番重要な自然の文化財である北島町津島神社の鎮守の森周辺を、自然を生かした「ビオトープ公園」として整備し、保全・活用する。

○新川流域では非かんがい期に悪化する水質の改善と雨水などによる地下水かん養が必要である。

○農業用排水路では、可能な限り、生物の生育環境への配慮が求められる。

○水質等の改善により魚が見られ人が親しめる身近な水辺の創造

○都市域において生物が豊かな干潟やヨシ原などの保全

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名(構成員名)	実 績											
		取組内容		2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
木曽川・庄内川等 流域	まちづくり	特定都市河川浸水被害対策法等に基づく取組	名古屋市長、一宮市長、春日井市長、犬山市、江南市長、小牧市長、稲沢市長、岩倉市長、清須市長、北名古屋市、豊山町、大口町、扶桑町、あま市長、大治町、愛知県(※報告機関：奥河川課)	実施内容											実施内容
		・新川流域において、流域水害対策計画に基づき総合治水対策を推進。 ・流域対策として雨水貯留浸透施設の設置を行う。		・貯留施設:18,167㎡ ・透水性舗装:76,734㎡ ・浸透トレンチ:1,600m ・浸透柵:293個	・貯留施設:7,622㎡ ・透水性舗装:80,628㎡ ・浸透トレンチ:2,716m ・浸透柵:363個	・貯留施設:9,090㎡ ・透水性舗装:81,075㎡ ・浸透トレンチ:2,263m ・浸透柵:250個	・貯留施設:6,329㎡ ・透水性舗装:91,805㎡ ・浸透トレンチ:2,389m ・浸透柵:374個	・貯留施設:85,264㎡ ・透水性舗装:115,920㎡ ・浸透トレンチ:1,662m ・浸透柵:266個	・貯留施設:17,467㎡ ・透水性舗装:158,113㎡ ・浸透トレンチ:1,607m ・浸透柵:159個	・貯留施設:13,414㎡ ・透水性舗装:106,615㎡ ・浸透トレンチ:1,450m ・浸透柵:121個	・貯留施設:18,035㎡ ・透水性舗装:120,787㎡ ・浸透トレンチ:1,886m ・浸透柵:133個	・貯留施設:27,613m3 ・透水性舗装:125,854m2 ・浸透トレンチ:2,701m ・浸透柵:267個	・貯留施設:55,975m3 ・透水性舗装:139,412m2 ・浸透トレンチ:1,178m ・浸透柵:94個	・貯留施設:42,419m3 ・透水性舗装:172,037m2 ・浸透トレンチ:2,148m ・浸透柵:113個	-
		水質環境目標値市民モニタリング(再掲)		モニター登録人数											モニター登録人数
		・市内の河川、ため池において、透視度、水の色、水のおい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市長官市に提出してもらい、それを取りまとめて、名古屋市長官市が公表。	名古屋市長官市	186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人	137人	137人	134人	夏季・秋季:35グループ142名、 冬季:34グループ140名参加 ※新型コロナウイルスの影響により春季調査は中止
		湧き水モニタリング	モニター登録人数											モニター登録人数	
		・水循環の一つの指標と考えられる湧き水の状況を、市民と協働で把握し、水循環に対する市民の関心を高め、行動へのきっかけとする。	名古屋市長官市	40人	40人	44名	44名	43人	34人	34人	34人	35人	33人	33人	10グループ41名参加 ※新型コロナウイルスの影響により春季調査は中止
		遊歩道・サイクリングロード整備事業	実施内容											実施内容	
		・堤防及び高水敷等において、遊歩道・サイクリングロードを整備する。	一宮市長官市、江南市長官市	【一宮市長官市】 ・親水施設面積:1.45ha ・整備箇所数:2箇所 【江南市長官市】 ・親水施設面積:3.28ha ・整備箇所数:1箇所	-	【一宮市長官市】 ・親水施設面積:3.7ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市長官市】 ・親水施設面積:0.7ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市長官市】 ・親水施設面積:2.51ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市長官市】 ・親水施設面積:0.45ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市長官市】 ・親水施設面積:0.26ha ・整備箇所数:1箇所	【一宮市長官市】 ・木曽川沿川緑地整備:0.27ha	【一宮市長官市】 ・青木川河川敷公園:0.14ha	【一宮市長官市】 ・青木川河川敷公園:0.20ha	【一宮市長官市】 ・青木川河川敷公園:0.22ha	【一宮市長官市】 ・青木川河川敷公園:0.26ha
		矢田川河川緑地整備事業	整備面積(ha)											整備面積(ha)	
		・身近な水辺の親水性の向上づくりを図るため、矢田川河川敷の散策路整備を推進する。	尾張旭市長官市	0.0175ha	0.0092ha	0.203ha	0.13ha	-	0.08ha	0.126ha	0.094ha	-	0.10ha	0ha	0.05ha
	川・里海づくり	堀川の総合整備	護岸整備延長(m)											護岸整備率(%)	
		・「うるおいと活気の都市軸・堀川」を再びよみがえらせる」という目標を達成するため、堀川でマイタウン・マイリバー堀川整備事業を推進する。 ・また、健全な水環境系の構築が重要であることに鑑み、生物生態環境の確保と人と自然の豊かな触れ合い活動の場の確保を目的として、水質及び水量の改善を図る。	名古屋市長官市	7,905m	8,530m	8,730m	9,220m	9,955m	10,504m	10,922m	11,385m	11,882m	40%	41%	45%
		親水護岸の整備	整備箇所数											緑地整備面積(ha)	
		・地域の住民が水辺に近づいたり、子供達が水辺で遊んだり出来るようにするための親水性の護岸の設置を図る。 ・水辺の楽校、総合学習の会場、水生生物調査の場としての整備。	庄内川河川事務所	3箇所	-	-	-	1箇所	1箇所	-	-	-	-	-	
		港湾環境整備事業(中川運河緑地)	緑地整備面積(ha)											緑地整備面積(ha)	
		・市街地の貴重な水辺空間を活用して、人々が水辺に近づき、憩うことのできる空間として、港と都心を結ぶ快適な水辺環境軸を形成するため、中川運河において緑地を整備する。	名古屋港管理組合	約3.2ha (H21までの累積整備面積)	約3.2ha (H22までの累積整備面積)	約3.3ha (H23までの累積整備面積)	約3.7ha (H24までの累積整備面積)	約3.8ha (H25までの累積整備面積)	約3.9ha (H26までの累積整備面積)	約3.9ha (H27までの累積整備面積)	約3.9ha (H28までの累積整備面積)	3.9ha	3.9ha	3.9ha	3.9ha
		直接浄化施設の運転・管理	年間送水量(m)											年間送水量(m)	
		・中川口地区においては、市街地の貴重な水辺空間として、水際遊歩道等の緑地が整備されているが、その前面水域の環境向上を図り快適な水辺空間を創出するため、水質浄化施設により曝気を実施。	名古屋港管理組合	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³	約140万 ³
		中川運河水質改善事業	整備状況											整備状況	
		・中川運河の水循環を促進するため、「中川運河再生計画」を策定し、松重ポンプ所の改修、露橋水処理センターの高度処理水の活用、並びに貧酸素化を抑制するための曝止深場埋戻し(覆砂)などの水質改善事業を実施。	名古屋港管理組合	実施設計								工事着手 (高度処理水の活用開始)	松重ポンプ所改修中	松重ポンプ所改修中	松重ポンプ所改修中
		庄内川・矢田川の環境整備活動	実施回数(回)											実施回数(回)	
		・河川の清掃を行う。	(矢田・庄内川をきれいにする会)	4回	2回	1回	1回	1回	5回	-	2回	-	-	-	-
				実施箇所数											実施箇所数
				4箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	5箇所	-	1箇所	-	-	-	-
				延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)
					約1,800人	10人	64人	50人	50人	30人	-	106人	-	-	-

流域名	テーマ区分	指標とする取組		実施機関名(構成員名)	実 績											
		取組内容			2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
木曽川・庄内川等 流域	川・里海づくり	大山川クリーンアップ行事【2019終了】		(大山川を愛する市民の会)	延べ参加人数(人)						実施回数(回)				実施回数(回)	
		・ 河川の清掃を行う。			2,100人	2,016人	2,100人	2,095人	1,682人	1,760人	1,696人	1回	1回	-	-	-
					ごみの量(kg)						実施箇所数				実施箇所数	
					3,200kg	3,200kg	1,900kg	1,880kg	1,770kg	2,300kg	212kg	13箇所	15.0km	-	-	-
											延べ参加人数(人)				延べ参加人数(人)	
		五条川等の清掃活動		大山市	実施回数(回)						実施箇所数				実施箇所数	
		・ 河川の清掃を行う。			2回	1回	1回	2回	1回	3回	3回	3回	-	1回	1回	1回
					実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数	
					2箇所	3箇所	3箇所	1箇所	1箇所	3箇所	3箇所	3箇所	-	1箇所	1箇所	1箇所
					延べ参加人数(人)						延べ参加人数(人)				延べ参加人数(人)	
		クリーンアップ五条川		岩倉市	実施回数(回)						実施箇所数				実施箇所数	
		・ 河川の清掃を行う。			1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	-	-	-	-
					実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数	
					1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	-	-	-	-
					延べ参加人数(人)						延べ参加人数(人)				延べ参加人数(人)	
		新川等の清掃活動		清須市	実施回数(回)						実施箇所数				実施箇所数	
		・ 河川の清掃を行う。			700人	750人	750人	750人	約750人	約800人	800人	800人	-	-	-	-
					実施回数(回)						実施箇所数				実施箇所数	
					2回	2回	4回	4回	2回	2回	2回	2回	-	2回	2回	-
					実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数	
		川と海のクリーン大作戦		一宮市、春日井市、江南市、大山市、扶桑町、庄内川河川事務所 (報告機関：市町村)	延べ参加人数(人)						実施箇所数				実施箇所数	
		・ 住民と行政が一体となり清掃活動を実施する。			4,603人	6,694人	約6,000人	約6,000人	約6,500人	約6,500人	約5,800人	4,573人	-	2,512人	2,221人	-
					実施回数(回)						実施箇所数				実施箇所数	
					9回	4回	4回	3回	1回	5回	5回	12回	-	-	6回	4回
					実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数	
		藤前干潟クリーン大作戦		(庄内川河川事務所)	延べ参加人数(人)						実施箇所数				実施箇所数	
・ 庄内川下流から藤前干潟までの清掃を行う。		4,396人	1,434人		3,800人	2,483人	1,473人	2,323人	2,376人	7,948人	-	-	2,969人	1160人		
		実施回数(回)						実施箇所数				実施箇所数				
		実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数				
		2箇所	2箇所		-	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	1箇所	12箇所	-	-	1箇所		
庄内川・新川クリーン大作戦【2018終了】		庄内川河川事務所	延べ参加人数(人)						実施箇所数				実施箇所数			
・ 庄内川・新川沿川(港区)の清掃活動を行う。			1,231人	1,731人	1,649人	1,589人	2,026人	2,363人	1,649人	2,581人	1,724人	-	-	977人		
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			2箇所	2箇所	延べ 2箇所 春：1箇所(2会場) 秋：1箇所(2会場)		1箇所	9箇所	9箇所	2箇所	1箇所	藤前干潟クリーン 大作戦に含まれる	実施回数(回)	2回	実施箇所数	
水生生物調査		流域市町、庄内川河川事務所、県水大環境課 (※報告機関：庄内川河川事務所、県水大環境課)	延べ参加人数(人)						実施箇所数				実施箇所数			
・ 身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。			898人	216人	延べ1,423人 春：726人 秋：697人		延べ1,649人 春：757人 秋：892人		1,189人	1,320人	775人		1,502人	9箇所	-	-
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			26箇所	7箇所	15箇所	25箇所	24箇所	30箇所	30箇所	32箇所	71箇所	69箇所	30箇所	-		
			延べ参加人数(人)						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	1,097人	228人	439人	892人	805人	1,789人	2,014人	1,781人	1,455人	1,160人	1,020人	-		
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
モリコロの川(矢田川)を守るプロジェクト【2019終了】		瀬戸市 (モリコロの川を守る会)	実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
・ 地元の河川であるに矢田川に目を向け、流域全体をネットワークで結び、情報、ノウハウを共有し、その知見等を流域全体の住民に広く広報し、まずは河川に対する関心を高めることが大切であると考え、プロジェクトを結成し、活動を開始。 ・ 河川堤防の清掃、草刈、堤防植林(緑の回廊)の維持管理、河川に生息する希少生物の保護、地域交流・親水行事・水環境に関するフォーラム等の実施。			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数						実施箇所数				実施箇所数			
			実施箇所数													

流域名	テーマ区分	指標とする取組	実施機関名(構成員名)	実 績													
		取組内容		2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度		
木曽川・庄内川等 流域	川・里海づくり	「合瀬川の清流を取りもどす会」の活動	小牧市、大山市、北名古屋市、扶桑町、大口町 (※報告機関：小牧市)	実施回数(回)													
		・生物調査:3回 ・水質調査:2回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回		・生物調査:3回 ・水質調査:2回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回	・生物調査:3回 ・水質調査:2回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回	・生物調査:3回 ・水質調査:2回 ・水辺に親しむ活動:4回 ・河川美化活動:5回	・生物調査:3回 ・採水調査:2回 ・水辺に親しむ活動:4回 ・河川美化活動:5回	・生物調査:3回 ・採水調査:2回 ・水辺に親しむ活動:3回 ・河川美化活動:5回	・生物調査:3回 ・採水調査:2回 ・水辺に親しむ活動:4回 ・河川美化活動:8回	4回	5回	5回	5回	5回			
		・魚が住みホタルが豊かな自然を取り戻し、住民の健康で快適な生活ができる環境をつくることを目的として結成された「合瀬川の清流を取りもどす会」において、合瀬川流域の水質の保全と環境の美化に取り組む。 ・生物調査、採水調査、「水辺に親しむ活動」、「河川美化活動」を実施する。		実施箇所数													
		・生物調査:11箇所 ・水質調査:13箇所 ・水辺に親しむ活動:3箇所 ・河川美化活動:5箇所	・生物調査:11箇所 ・水質調査:13箇所 ・水辺に親しむ活動:3箇所 ・河川美化活動:5箇所	・生物調査:11箇所 ・水質調査:13箇所 ・水辺に親しむ活動:3箇所 ・河川美化活動:5箇所	・生物調査:11箇所 ・水質調査:13箇所 ・水辺に親しむ活動:4箇所 ・河川美化活動:5箇所	・生物調査:11箇所 ・採水調査:13箇所 ・水辺に親しむ活動:4箇所 ・河川美化活動:5箇所	・生物調査:11箇所 ・採水調査:13箇所 ・水辺に親しむ活動:3箇所 ・河川美化活動:5箇所	・生物調査:11箇所 ・採水調査:13箇所 ・水辺に親しむ活動:4箇所 ・河川美化活動:8箇所	3箇所	3箇所	8箇所	3箇所	3箇所				
		水環境目標値市民モニタリング(再掲)	名古屋市	モニター登録人数													
		・市内の河川、ため池において、透視度、水の色、水のおい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめて、名古屋市が公表。		186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人	137人	137人	134人	夏季・秋季:35グループ 142名、冬季:34グループ 140名参加 ※新型コロナウイルスの影響により春季調査は中止		
		藤前干潟でのイベントの実施	名古屋市	参加者数(人)													
		・広く市民に対して都市と自然との共生の象徴として藤前干潟の保全活用の意義及びその重要性を分かりやすくアピールすることを目的とし、藤前干潟周辺において、平成25年度までは秋に1日または2日間、平成26年度以降は通年で、普及啓発イベント(ワークショップ、観察会など)を実施。		延べ5,900人 (2日間 2会場)	延べ8,000人 (2日間 2会場)	延べ6,300人 (2日間 2会場)	延べ6,800人 (2日間 2会場)	延べ3,900人	544人	383人	515人	583人	978人	933人	200人		
		魚道環境の調査	(矢田・庄内川をきれいにする会)	実施回数													
		・魚道環境調査を行う。		10回													
	実施箇所数																
船だまり・漁場・稚魚の放流場の整備・清掃	木曽川漁業協同組合	実施箇所数															
・木曽川漁業協同組合の各支部長が主となり、船だまり・漁場・稚魚の放流場の整備・清掃を行う。		14箇所															
天白川・山崎川 等流域	森づくり	水源涵養林育成事業	愛知用水土地改良区	整備面積(ha)													
		・植樹祭でヒノキの苗の植樹・育樹を行う。		0.3ha	0.3ha	0.3ha	0.3ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	－	0.02ha	0.02ha	－	
		分収造林の整備	日進市	育苗費参加人数(人)													
		・「森林を守ることによって水を守る」ことを目的として、生活用水、工業用水及び農業用水の殆どを木曽川に依存している日進市の費用負担により、味噌川ダム左岸の国有林内で分収造林「平成日進の森林」の造林事業を実施。		87人	64人	60人	59人	87人	68人	98人	34人	－	－	－	－		
			郷づくり	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
		－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
		【目標】 ☆都市を潤し自然と人を育む川 ☆周辺環境と調和した、四季感あふれる散歩道 ○魚が行き交う自然が豊かな川 ○バードウォッチングや水遊びが楽しめる水辺 ○渚や淵など変化がある流れ	まちづくり	合流式下水道の改善	名古屋市	実施内容											
				・合流式下水道の改善のため、吐き口対策スリーン、集渠管、雨水貯留施設等の設置を行う。		・きょう雑物除去装置:4ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小:2ヶ所(完了1ヶ所、整備中1ヶ所) ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中)	・きょう雑物除去装置:24ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小:4ヶ所(完了1ヶ所、整備中3ヶ所) ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中) ・簡易処理高度化施設:1ヶ所(完了)	・きょう雑物除去装置:13ヶ所(完了) ・ポンプ所スクリーンの目幅縮小:3ヶ所(完了) ・雨水貯留施設:1ヶ所(整備中)	・雨水貯留施設 1ヶ所(整備中)	－	－	－	・ごみ除去装置の設置 4箇所	－			
				なごや東山の森づくり	名古屋市	参加者数(人)											
				・「なごや東山の森づくり基本構想」に基づき、市民(なごや東山の森づくりの会)、企業、行政の協働で「なごや東山の森づくり」を推進する。 ・雑木林や湿地、竹林の手入れ、森の観察や調査、クラフトづくり等森での体験イベントを実施する。		3,550人	2,900人	3,600人	4,100人	3,900人	3,600人	4,797人	4,995人	4,943人	4,158人	3,764人	3,018人

流域名	テーマ区分	指標とする取組		実施機関名(構成員名)	実 績												
		取組内容			2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
天白川・山崎川等 流域	まちづくり	水質環境目標値市民モニタリング(再掲)		名古屋市	モニター登録人数											モニター登録人数	
		・市内の河川、ため池において、透視度、水の色、水のおい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめて、名古屋市が公表。			186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人	137人	137人	134人	夏季・秋季:35グループ142名、冬季:34グループ140名参加 ※新型コロナウイルスの影響により春季調査は中止	
		湧き水モニタリング(再掲)		名古屋市	モニター登録人数											モニター登録人数	
	・水循環の一つの指標と考えられる湧き水の状況を、市民と協働で把握し、水循環に対する市民の関心を高め、行動へのきっかけとする。		40人		40人	44名	44名	43人	34人	34人	34人	35人	33人	33人	10グループ41名参加 ※新型コロナウイルスの影響により春季調査は中止		
	川・里海づくり	水生生物調査		流域市町、県水大気環境課 (※報告機関:県水大気環境課)	実施箇所数											実施箇所数	
		・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。			2箇所	3箇所	3箇所	3箇所	2箇所	3箇所	3箇所	4箇所	18箇所	19箇所	3箇所	-	
				延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)		
				101人	311人	241人	287人	157人	298人	238人	293人	62人	69人	344人	-		
		水質環境目標値市民モニタリング(再掲)		名古屋市	モニター登録人数											モニター登録人数	
		・市内の河川、ため池において、透視度、水の色、水のおい、ゴミ及び水量(河川のみ)について、市民モニターが年4回調査を実施。 ・調査結果を名古屋市に提出してもらい、それをとりまとめて、名古屋市が公表。			186人	182人	145人	149人	148人	175人	175人	175人	137人	137人	134人	夏季・秋季:35グループ142名、冬季:34グループ140名参加 ※新型コロナウイルスの影響により春季調査は中止	
天白・刈辺の乗校		実施内容											実施内容				
・天白川とその流域を中心として、川に親しみ、川に学び、川の課題を知り、自然環境のすばらしさの維持・保全につとめ、川にかかわる生活のたのしきやゆたかさを次世代に伝承する。		名古屋市	①4月 環境保全功労団体賞(環境賞)受賞 ②4月 名古屋市天白プールにて「ヤゴ救出作戦」を実施 ③8月 天白小橋下流にて「川遊びと生き物観察」を実施 ④10月 名古屋市天白公園で開催した「天白区民まつり」にブース出展 ⑤11月 「天白区 & 日進市 天白川HIDEつながり」開催 ⑥12月 「天白川 写真&イラスト展」に参加・出品 ⑦平成21年度 天白川沿岸「水辺の緑の回廊事業 植樹林の伐採指定」の実施 ⑧平成22年度 「日進市 & 天白区 天白川HIDEつながり」展・上流編～天白川の上流調査～」を実施 ⑨平成23年度 「天白川ものしりガイド」作成について名古屋市から受託・発刊 ⑩通年 総合学習支援(天白小学校はじめて4小学校4年生合計530人に対して)	①4月 環境保全功労団体賞(環境賞)受賞 ②4月 名古屋市天白プールにて「ヤゴ救出作戦」を実施 ③8月 天白小橋下流にて「川遊びと生き物観察」を実施 ④10月 名古屋市天白公園で開催した「天白区民まつり」にブース出展 ⑤11月 「天白区 & 日進市 天白川HIDEつながり」開催 ⑥12月 「天白川 写真&イラスト展」に参加・出品 ⑦平成21年度 天白川沿岸「水辺の緑の回廊事業 植樹林の伐採指定」の実施 ⑧平成22年度 「日進市 & 天白区 天白川HIDEつながり」展・上流編～天白川の上流調査～」を実施 ⑨平成23年度 「天白川ものしりガイド」作成について名古屋市から受託・発刊 ⑩通年 総合学習支援(天白小学校はじめて4小学校4年生合計530人に対して)	①4月 天白川天白小橋下流左岸にて「生き物観察と川遊び」イベントを実施 ②10月 名古屋市セクター「地域のまちづくり」企画推進員として講演 ③10月 名古屋市天白公園で開催した「天白区民まつり」にブース出展 ④11月 天白公園「大観池の池干し」に実行委員として参加 ⑤12月 「天白川クリーン作戦～樹木の下枝切り～」を実施 ⑥通年 総合学習支援(稲田南小学校はじめて4小学校)	①5月 天白川沿岸の緑切り・グリーン活動の実施 ②6月 天白川天白小橋下流左岸にて「生き物観察と川遊び」イベントを実施 ③10月 名古屋市天白公園で開催した「天白区民まつり」にブース出展 ④11月 いきいきシルバークラウド講座 ⑤12月 天白川クリーン活動を実施 ⑥通年 総合学習支援(稲田南小学校はじめて4小学校)	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等 ※猛暑のため中止	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等	天白川における自然観察会の実施等			
		モニター登録人数											モニター登録人数				
伊勢湾沿岸域 (知多半島等)	森づくり	水辺潤美林育成事業		愛知用水土地改良区	整備面積(ha)											整備面積(ha)	
		・植樹祭でヒノキの苗の植樹・育樹を行う。			0.3ha	0.3ha	0.3ha	0.3ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	0.4ha	-	0.02ha	0.02ha	-	
		郷づくり	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-		-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	まちづくり	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	川・里海づくり	海岸環境整備事業(坂井海岸)		県知多建設事務所	縦横斜度岸延長(m)											縦横斜度岸延長(m)	
		・砂浜の保全・再生を図るため、突堤の整備や養浜を行う。			-	-	65.5m	-	62.4m	67.8m	18.9m	-	22.2m	56.0m	20.0m	0m	
					縦横延長(m)											縦横延長(m)	
					33m	-	-	-	-	-	-	73.1m	-	-	-	-	-
水生生物調査		流域市町、県水大気環境課 (※報告機関:県水大気環境課)	実施箇所数											実施箇所数			
・身近な自然とふれあうことで、環境問題への関心を高めるとともに広く水環境保全の普及啓発を実施する。			-	-	-	-	-	-	-	-	1箇所	4箇所	-	-			
			延べ参加人数(人)											延べ参加人数(人)			
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	2人	14人	-	-	-		